

## Z39.50プロトコルを用いた 検索クライアントの開発

1997.11.5(水)  
図書館情報システム論講座  
石塚研究室所属  
江草 由佳

## 研究背景と目的

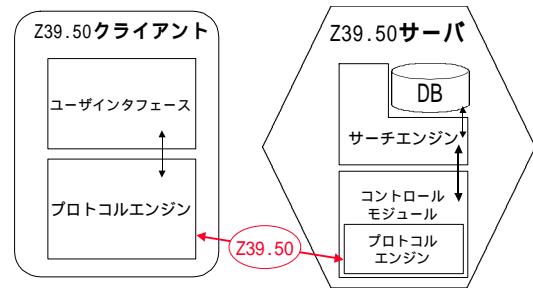
- 背景
  - 様々な検索システムの相互利用ができない
  - 固有の検索クライアントからしかアクセスできない
  - それぞれのユーザインタフェースの習熟が必要
- 目的
  - 情報検索プロトコルZ39.50を用いた検索クライアントの開発

## Z39.50の利点

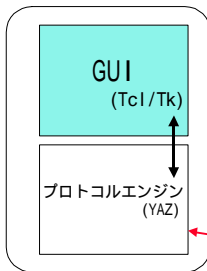


- 同じクライアントでいろんなサーバにアクセス
- 履歴検索が可能

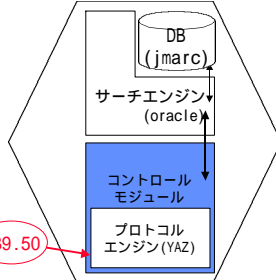
## Z39.50に基づく クライアント-サーバ



江草  
Z39.50クライアント



真野  
Z39.50サーバ



## システム機能の説明



## 今後の予定

- 機能の追加
  - scan機能
  - search機能
    - 検索ウィンドウでのデータベースの変更
- インタフェースの改良
  - 検索式
  - エラー表示
  - 接続サーバリストのユーザによる追加
  - 接続中の待ち時間の処理

## 参考文献

- ANSI/NISO Z39.50-1995. Information Retrieval (Z39.50) : Application Service Definition and Protocol Specification  
<URL:<http://lcweb.loc.gov/z3950/agency/>>
- 安齋 宏幸. インターネット環境における日本語書誌情報システムの構築. つくば, 図書館情報大学, 1994. 修士論文
- Index Data. Index Data homepage.  
<URL:<http://www.indexdata.dk/>>
- 安齋宏幸. Z39.50の日本語による簡単なお案内  
<URL:<http://www-student.u-lis.ac.jp/~anzai/z3950/>>